

研究協力をお願い

かやま産科婦人科・産婦人科清稜クリニックに通院中の妊婦の皆さま

当院では、静岡社会健康医学大学院大学が研究代表として2021年12月より行っている「都市構想におけるデジタル化の推進に伴う母子保健領域の健康課題」という研究に協力しています。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

- 妊娠10週までの妊婦の皆様に妊娠前のお仕事や生活習慣についてWeb上で質問調査（妊娠初期、出産時、出産1年後の3回）に回答していただき、出産時のお子さんの体重などとの関連を集団として検討します。
- 裾野市と協力して今後推進されるデジタル化の健康影響を母子保健領域で検討して、安全な市民生活のための基礎資料となります。

同意説明文書



<調査の流れ>

- ①初診時に「研究協力をお願い」（本チラシ）をお配りしますので、ご検討をお願いいたします。
- ②妊娠9・10週の受診時に研究参加の意思を確認させていただきますので、研究参加いただける方は、同意説明書をお読みいただき同意書の提出をお願いします。同意説明書はQRコード、もしくは専用タブレットからご確認いただけます。受付に印刷してあります。
- ③初回Web調査票に右の「初回調査」QRコードからアクセスしてご自身のスマートフォンから回答をお願いします。スマートフォンをお持ちでない方は、当院に設置してあるタブレットをお使いください。
- ④出産時の情報は主治医から提供されますが、他院でご出産された方には事務局から母子手帳情報の確認メールをお送りします。
- ⑤出産後1か月以内に出産時調査にご協力をお願いいたします。
- ⑥出産後1年頃にご登録いただいたメールアドレスにWeb調査のURLをお送りしますので、3回目の調査にもご協力をお願いいたします。

初回調査



出産時調査



- ・Web調査の回答にかかる時間は各10～20分です。
- ・回答内容から個人が特定されることはありません。
- ・メールアドレスの登録が必要です。
- ・記入していただいた回答についてご連絡を差し上げる場合がございます。

- 本研究にご協力していただくメリットとして、以下の3点がございます。
 - ・ご自分の生活習慣を客観的に見直し、妊娠生活に備えることができます。
 - ・出産のための入院時に電子マネー(1,000円分)の謝礼をお渡しします。
(転院された場合も、出産情報をご連絡いただければ郵送いたします。)
 - ・本研究が参画している、裾野市で推進しているSDCC構想に貢献できます。

研究代表機関：公立大学法人 静岡社会健康医学大学院大学

【お問い合わせ先：emfinfo@s-sph.ac.jp（疫学研究調査事務局）】

共同研究機関： 東京都立大学

協力： 裾野市みらい政策課・健康推進課

研究にご協力いただける方は、主治医にご相談ください。